

enigma

2022年1月期第1四半期
決算補足説明資料

第1四半期業績サマリー

民間国際物流提携サービス拡充により、取扱アイテムの安全かつスピーディな配送強化を実現しており、物流面での新型コロナウイルス感染症拡大の影響を抑制

人と人との接触機会が減り、ECの社会的役割が大幅に向上する中で、当社は強みとするデータドリブなマーケティング施策を強化し、広告宣伝、各種セール施策と連携することで高成長を継続

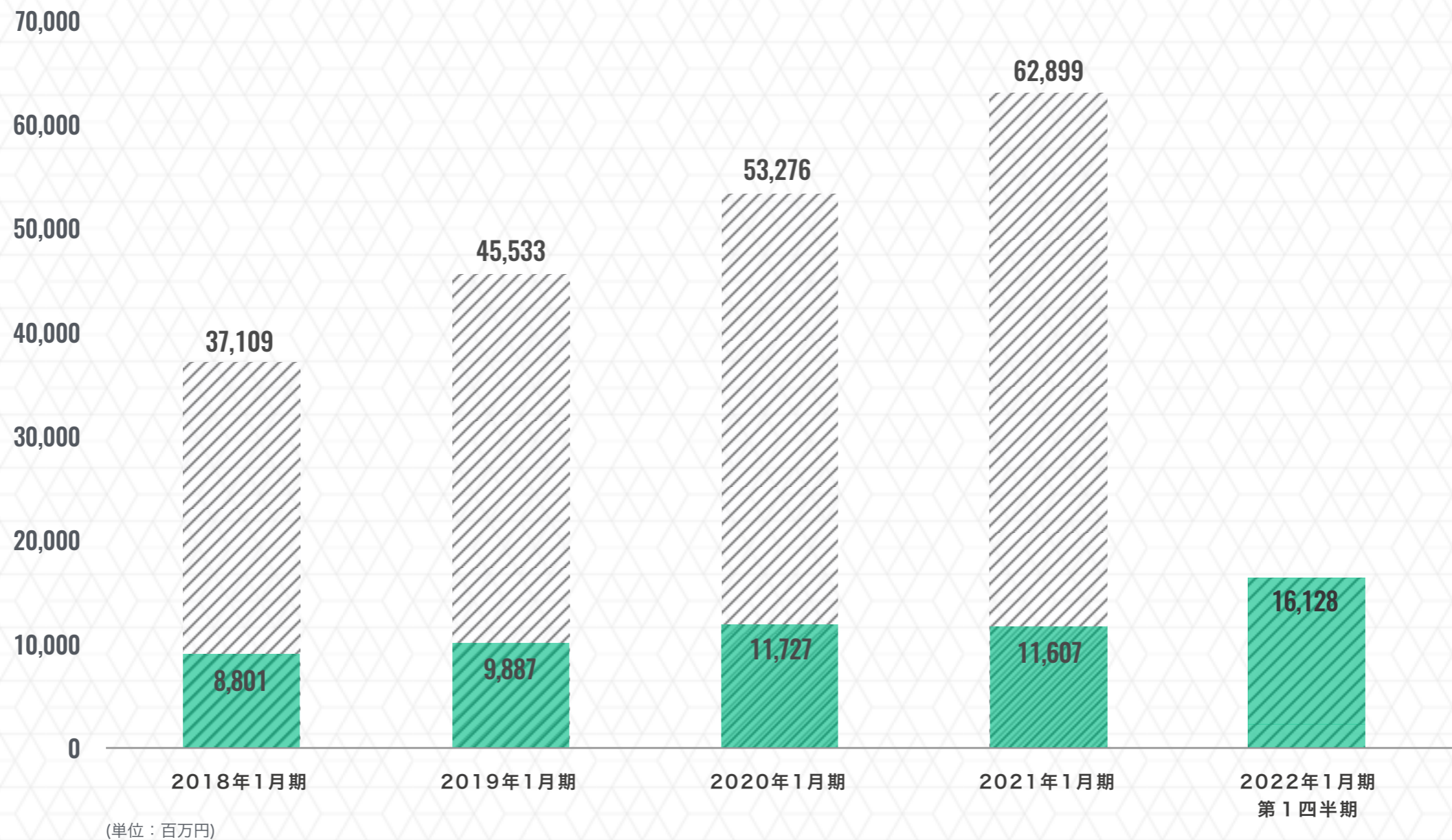
以上の結果、総取扱高、売上高、各段階利益ともに前年同期を大きく上回っており、順調な滑り出し
なお、GLOBAL BUYMAにおいては、総取扱高は前年同四半期比で530%超と順調に成長

| | 2022年1月期 1Q実績 | 2021年1月期 1Q実績 | 前年同四半期 増減比 |
|-----------------|------------------|------------------|---------------|
| 総取扱高 ※決済手数料込 | 16,128百万円 | 11,607百万円 | + 38.9% |
| 売上高 | 1,831百万円 | 1,343百万円 | + 36.3% |
| 営業利益 | 710百万円 | 476百万円 | + 49.2% |
| 経常利益 | 713百万円 | 476百万円 | + 49.8% |
| 当期純利益 | 495百万円 | 332百万円 | + 48.9% |
| 1株当たり当期純利益 | 11円89銭 | 7円99銭 | + 48.9% |

BUYMA事業の概況

2022年1月期第1四半期 - 総取扱高

総取扱高は161億円（前年同期比139%）

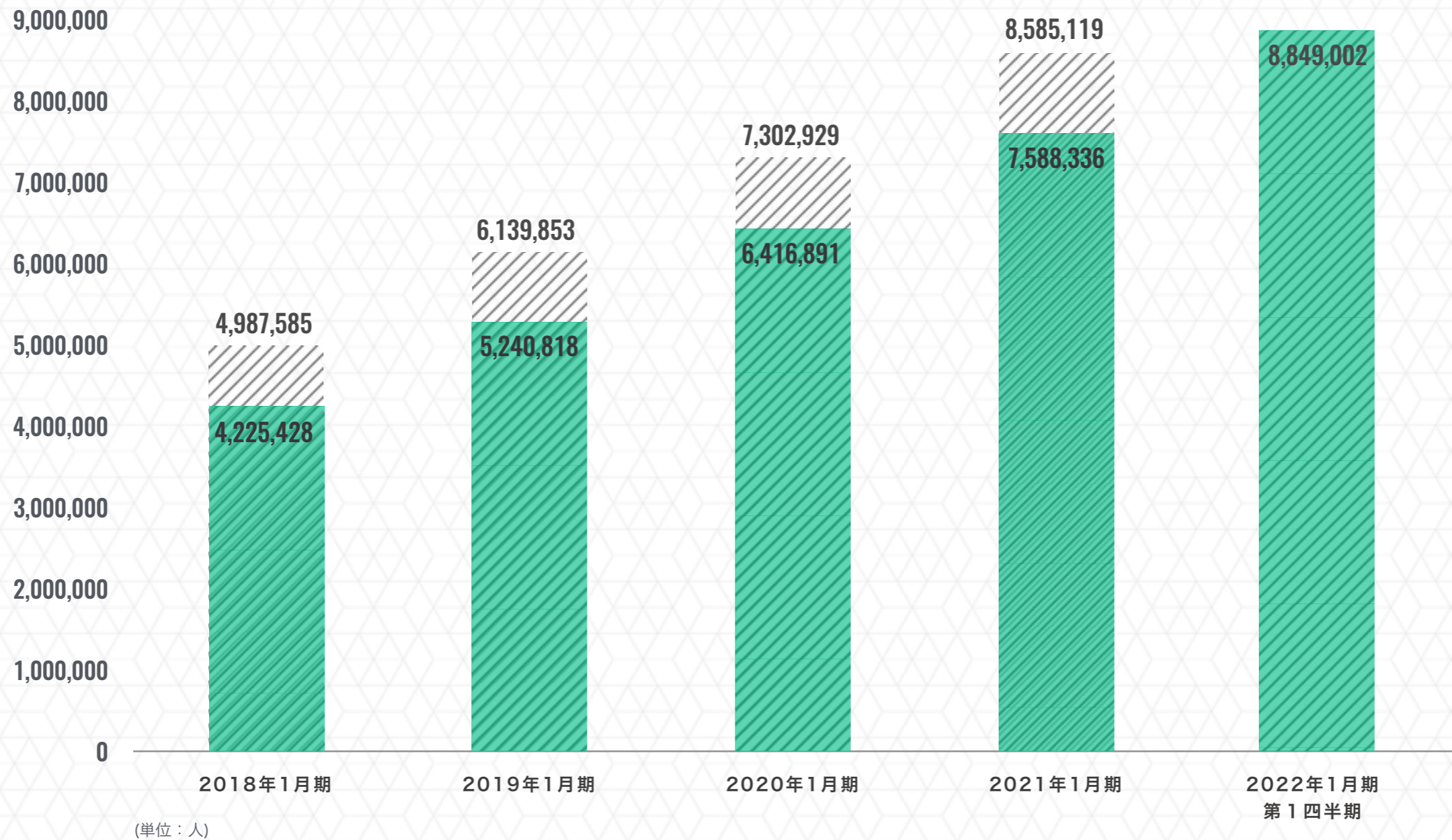


※総取扱高：成約した取引における商品代金と決済手数料等を含む決済額

※2016年1月期より英語版を含む、2017年1月期第2四半期から2018年1月期第3四半期まで韓国版を含む

2022年1月期第1四半期 - 会員数

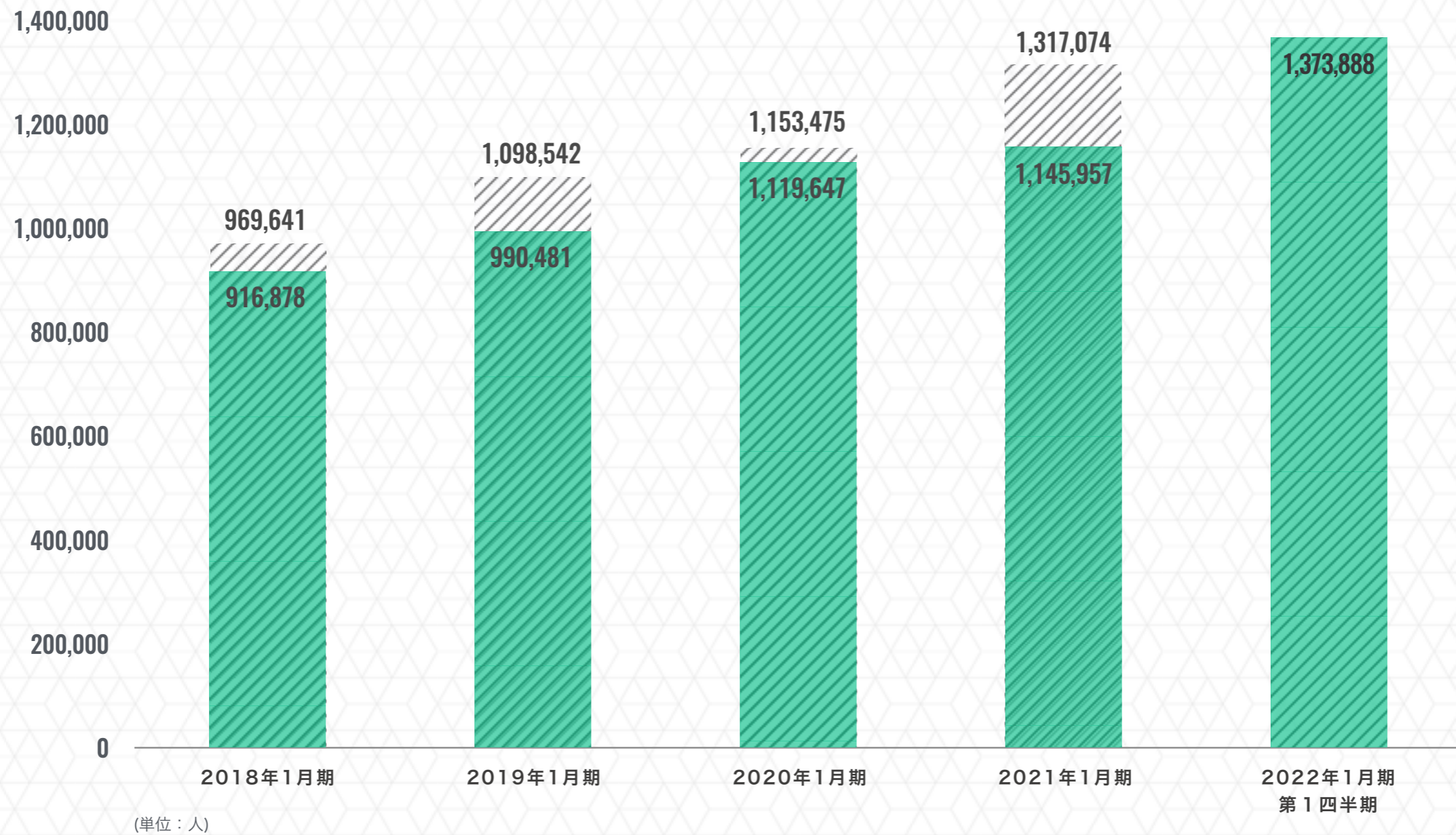
会員数880万人（前年同期比117%）



※2016年1月期より英語版を含む、2017年1月期第2四半期から2018年1月期第3四半期まで韓国版を含む

2022年1月期第1四半期 - アクティブ会員数

アクティブ会員数137万人（前年同期比120%）

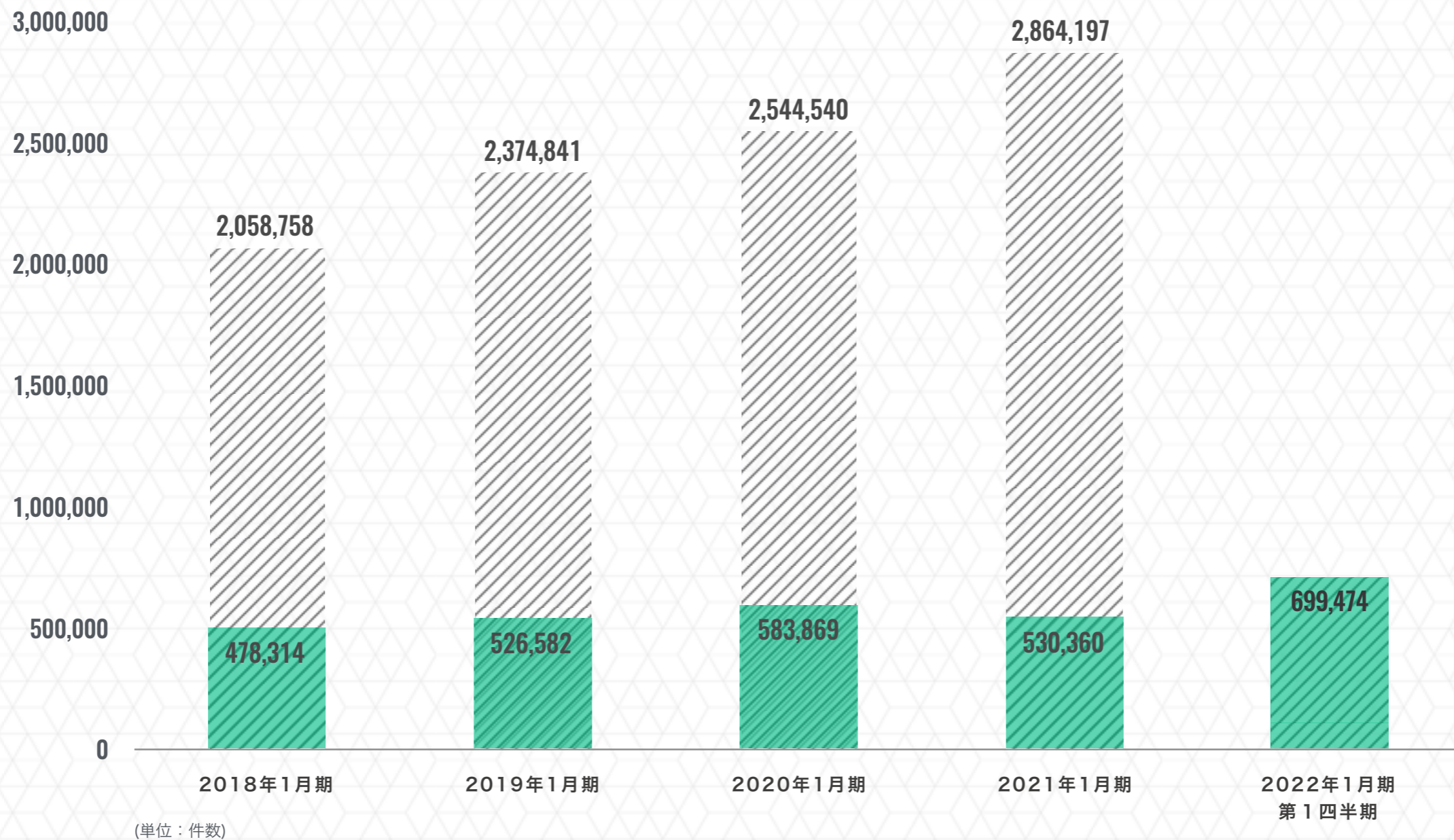


※アクティブ会員数:過去一年間に購入履歴がある会員数

※2016年1月期より英語版を含む、2017年1月期第2四半期から2018年1月期第3四半期まで韓国版を含む

2022年1月期第1四半期 - 取扱件数

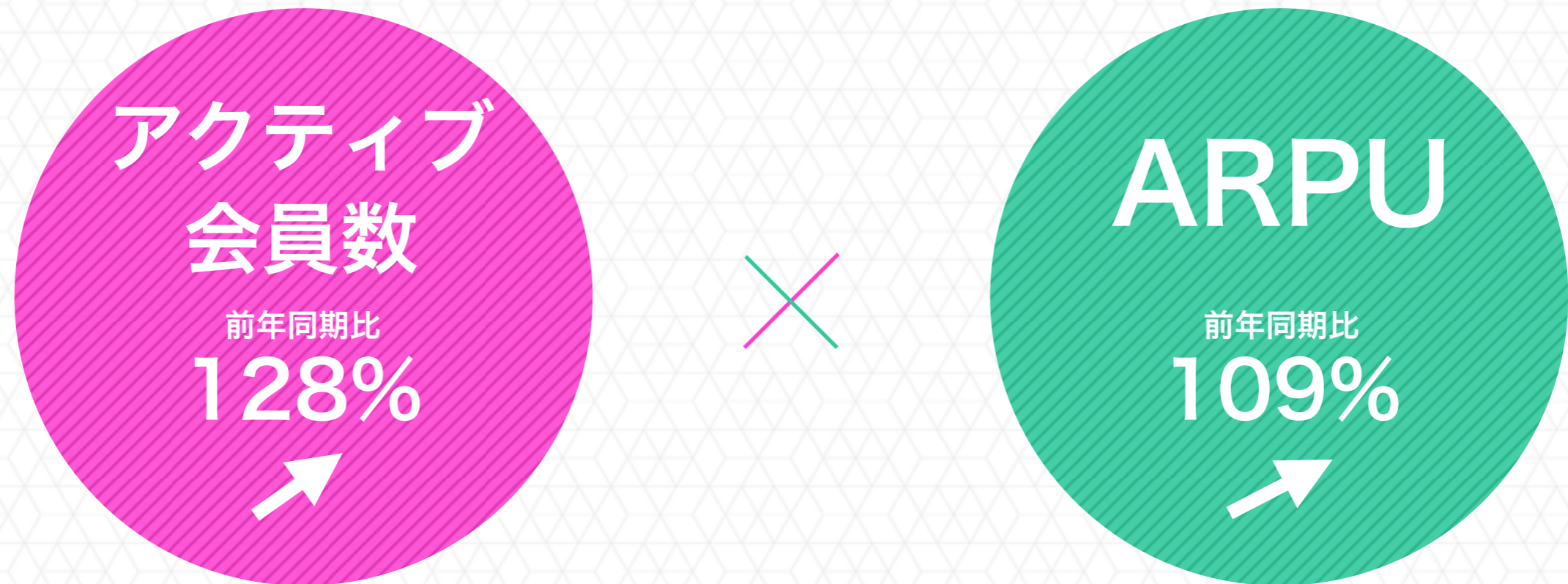
取扱件数69万件（前年同期比132%）



※2016年1月期より英語版を含む、2017年1月期第2四半期から2018年1月期第3四半期まで韓国版を含む

2022年1月期第1四半期 - 総取扱高 = アクティブ会員 × ARPU

アクティブ会員数は続伸
ARPUの上昇も伴い、取扱高は前年同期比139%を達成



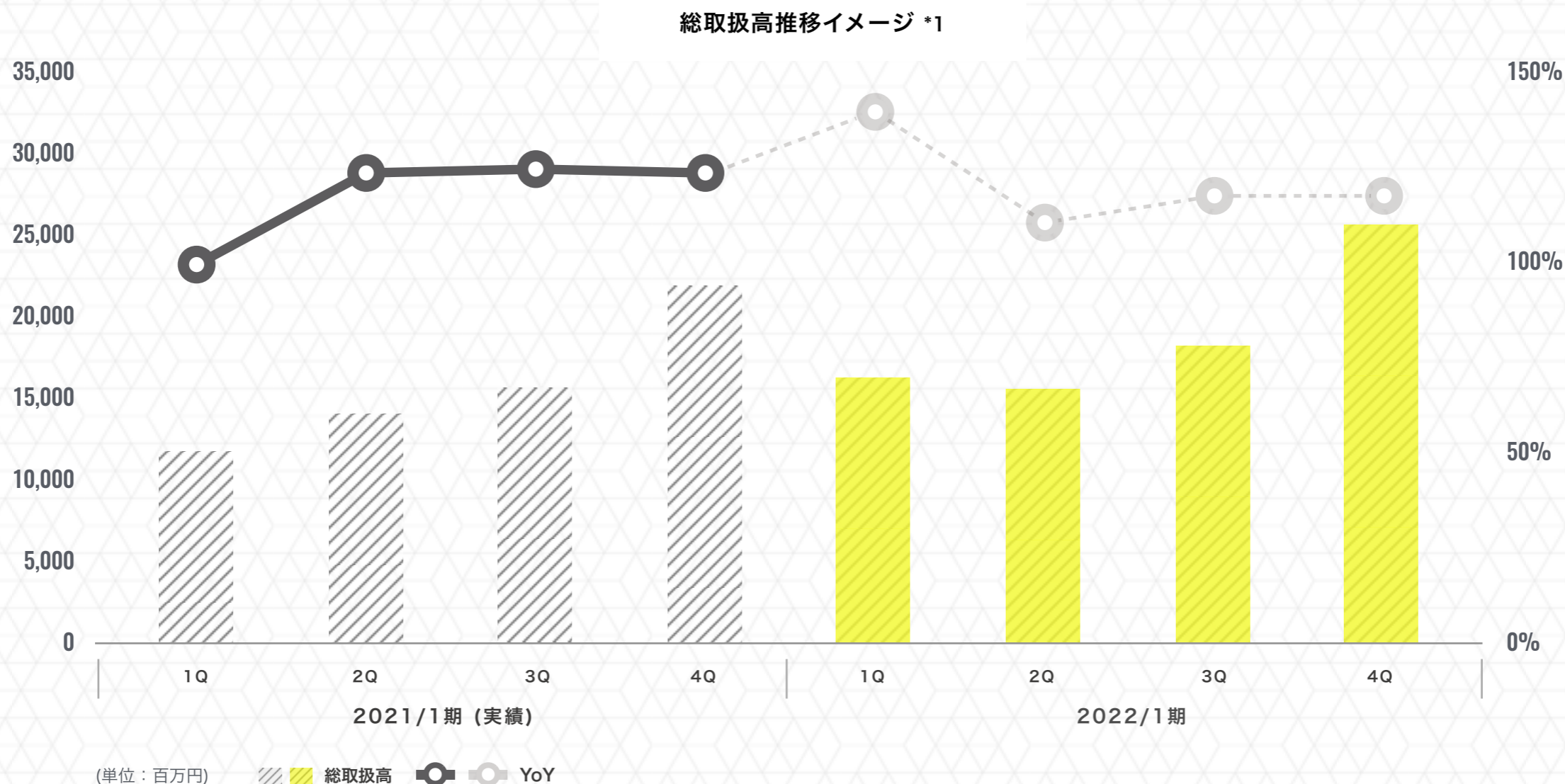
ラグジュアリーアイテムの需要は底堅く、
件数・単価は共に上昇



※単価はトレンドにも影響を受けるので、
アンコントロールラブルな側面も有り

2022年1月期における前年同四半期比較について

- ▶ 2021/1期の総取扱高は、1Qにおいて前期比99%だが、2Q以降は前期比120%超で推移
- ▶ その為、2022/1期においては前年同四半期比較では一旦増収ベースは緩やかになることを想定
- ▶ 但し、前述の通りトップラインの成長を最優先しており、総取扱高の成長を計画



*1：2022/1期第2四半期以降の総取扱高及び前年同四半期比（YoY）については、総取扱高の推移をイメージしたものであり、具体的な予想数値とは異なる

本資料は、会社内容をご理解いただくための資料であり、
投資勧誘を目的とするものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来予測につきましては、
現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。

予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、
実際の業績はこれらの将来見通しと異なる場合があります。